

2021年9月2日

資産形成総合サポートサービス「Money Canvas」の提供について

株式会社三菱UFJ銀行

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 三菱UFJ銀行）は、資産形成の総合的なサポートを目的としたサービス「Money Canvas」を2021年12月から提供いたします。

1. 背景・目的

人生100年時代に形容される超高齢社会の到来により、老後の生活資金に対する備えや、将来に向けた計画的な資産形成が一層重要となっています。また、昨今の生活様式の変化に伴い、デジタルシフトの加速やお客さまニーズの多様化が進展しています。そのような中、三菱UFJ銀行はスマートフォンを起点としたお客さまとの日常接点を増やし、End to Endで資産形成をサポートするべく、Money Canvasを提供することといたしました。

2. Money Canvasのコンセプト

Money Canvasは、まっしろなキャンバスに絵を描くように、自分に合った資産形成プランを描き実現するための資産運用プラットフォームです。株式、投資信託、クラウドファンディング、保険、ポイント運用など、幅広い金融商品・サービスの中から、自分に合ったものを選んで組み合わせることができます。商品の検討や購入はスマートフォン上で進めることができます。また、ニュースやコラム、ひとりひとりのリスク許容度に応じた運用スタイルの診断サービス等を通じて、資産形成に役立つ様々な情報を分かりやすく提供いたします。

3. 提供する商品・サービス

<商品・サービスと提供企業>

リリース時期(予定)	金融商品／関連サービス	提供企業(略称)
(1)2021年10月	ポイント運用/株式交換	STOCK POINT、CONNECT(大和証券グループ)、三菱UFJニコス ^[1]
(2)2021年12月 (Money Canvasの 正式リリース)	株式 ^[2] /投資信託	auカブコム証券、三菱UFJ銀行
	合同金銭信託	三菱UFJ信託銀行
	クラウドファンディング	ファンズ
	投資一任型サービス/ロボ アドバイザー	三菱UFJモルガン・スタンレー証券、ウェル スナビ
(3)2022年4月	保険	東京海上日動、損害保険ジャパン

^[1]三菱UFJニコスは2021年12月を予定

^[2]株式は2022年1月以降を予定

(1)2021年10月

Money Canvas の提供開始に先行して 2021 年 10 月に、お客さまが資産形成を身近に感じ、始めるきっかけ作りとなるポイント運用およびポイントの株式交換サービスを提供いたします。具体的には、STOCK POINT が提供する「STOCKPOINT for MUFG」において、お持ちの提携ポイントを毎日の株価等に連動して運用することで、資産運用の疑似体験ができます。また、CONNECT（大和証券グループ）のサービスを通じてたまったポイントを株式に交換することが可能になります。

(2)2021年12月

Money Canvas を正式リリースし、MUFG グループの各企業や協働各社と連携することで、様々な金融商品・サービスをスマートフォンで一体提供するプラットフォームを構築します。株式、投資信託、合同金銭信託などの様々な金融商品の他、お客さまのリスク許容度に応じて運用をお任せする投資一任型サービス・ロボアドバイザーや、ファンドを通じて事業者に融資を行う融資型クラウドファンディング等のサービスも合わせて提供いたします。

(3)2022年4月

2022 年 4 月には保険商品の提供も追加する予定です。資産形成においては、貯蓄や投資の他、病気や事故などの不測の事態や将来の介護に備えることも重要であり、お客さまのライフステージに合わせてご加入いただける分かりやすい補償内容と快適な加入体験を両立した保険を提供いたします。

上記の他にも、順次、商品・サービスや機能を拡充してまいります。なお、Money Canvas の開発は Finatext グループのクラウド金融インフラ・データ基盤を活用することで、低コストかつ短期間での実装を実現いたしました。また、外部の金融サービスとの連携を前提とした柔軟性と拡張性のある設計に基づき、お客さまの利便性を向上するサービスを今後も継続的に提供してまいります。

三菱 UFJ 銀行は、「世界が進むチカラになる」というパーパスのもと、今後もお客さまニーズや社会の変化・進展に合わせ、Money Canvas の商品・サービスや機能を拡充することで、お客さまひとりひとりの資産形成サポートや SDGs 等の社会課題解決に貢献してまいります。


<サービスの特徴とイメージ>

Money Canvasの特徴

特徴 1 スマートフォンを起点とした日常使いできるサービス

特徴 2 ご自身にあった資産形成スタイルの確立をサポート

特徴 3 協働先と共に幅広い金融商品・サービスを提供





※画面イメージは開発中のもので実際のサービスと異なる場合があります。

以上